

NSU海運1Q、外航海運市況影響し減収減益

Edited By LogisticsToday On 2019/07/31

NSユニテッド海運が7月31日に発表した2020年3月期第1四半期（4-6月期）決算によると、19年1-3月期からの市況回復に時間を要し、主力の外航海運部門が減収減益となったことから、全体では売上高362億4400万円（3.2%減）、営業利益15億2000万円（20%減）の減収減益となった。

部門別では、外航海運部門が部門売上301億3200万円（4%減）、部門利益13億5300万円（7.5%減）の減収減益、内航海運部門が部門売上61億1200万円（2.7%増）、部門利益1億7100万円（63.8%減）の増収減益となった。

■決算集計（見出し：年/決算期/四半期、[]：前年同期比、単位：百万円）

	20/3/1	19/3/1	19/3/2	19/3/3
	Q	通期	Q	中間
売上高	36,244	151,061	115,827	6,081
	[-3.2%]	8	4	[11.1%]
				[12.3%]
				[8.6%]
				5%]
営業利益	1,520	8,911	7,229	4,761
	[-20%]	[21%]	[10%]	[24.2%]
]
最終利益	1,171	9,343	7,006	4,392
	[-2.7%]	[41.2%]	[11.4%]	[19.9%]
]
]
売上高	4.2%	5.9%	6.2%	6.3%
営業利益率				